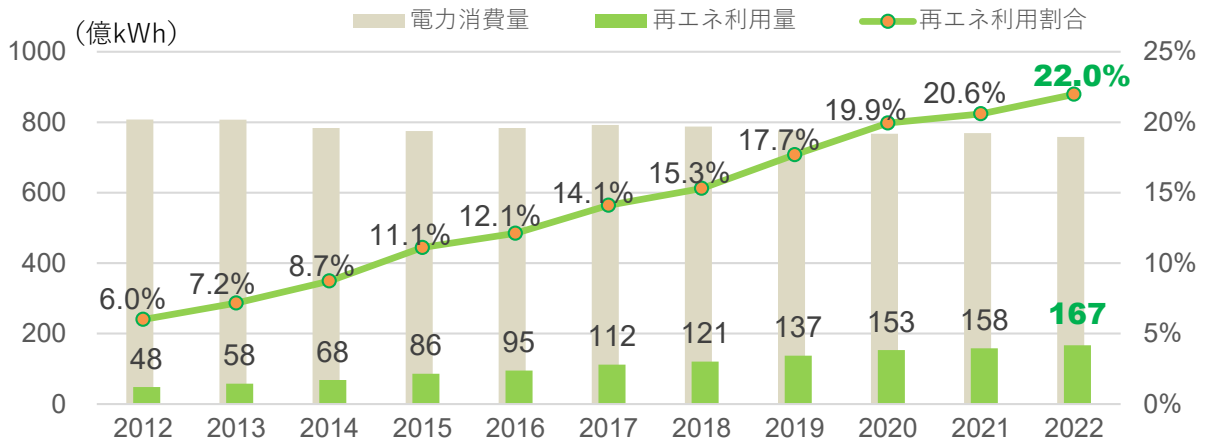


参考資料

【都内における再エネ電力の利用状況】

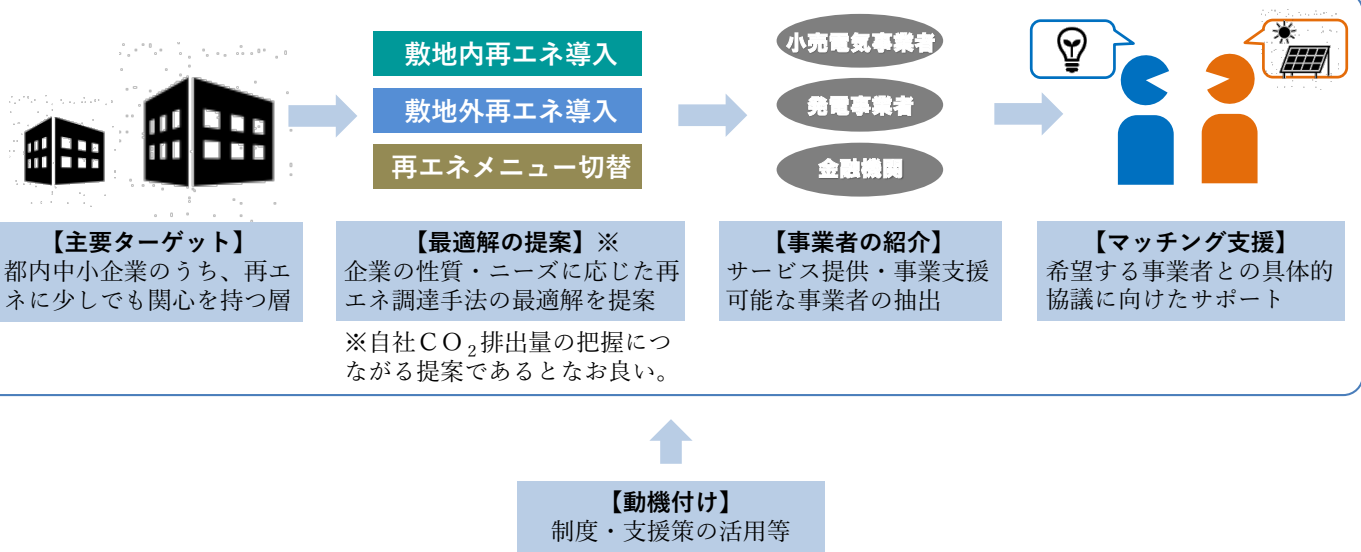
- 2022年度の都内の再エネ電力利用割合は22.0%で、この10年間で3倍以上に増加しているが、2050年にCO₂排出実質ゼロに貢献する「ゼロエミッション東京」の実現には、更なる再エネ割合の拡大が不可欠です。
- 都内の再エネ設備の導入を最大限拡大していくとともに、電気事業者により供給される電力の再エネ利用割合を一層高めていく必要があります。



都の2030年目標

再生可能エネルギー電力利用割合50%程度（中間目標：2026年 30%程度）

【期待するサービス（イメージ）】



【参考】

- 都は、2050年に「使用エネルギーの100%脱炭素化」を目指し、2030年までの間は、とりわけ再エネ電力の地産地消と利用拡大に向けた取組を展開しています。
- 都で実施している補助金・支援策については、下記リンクからご覧になることができます。

https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/data/publications/eco_support/